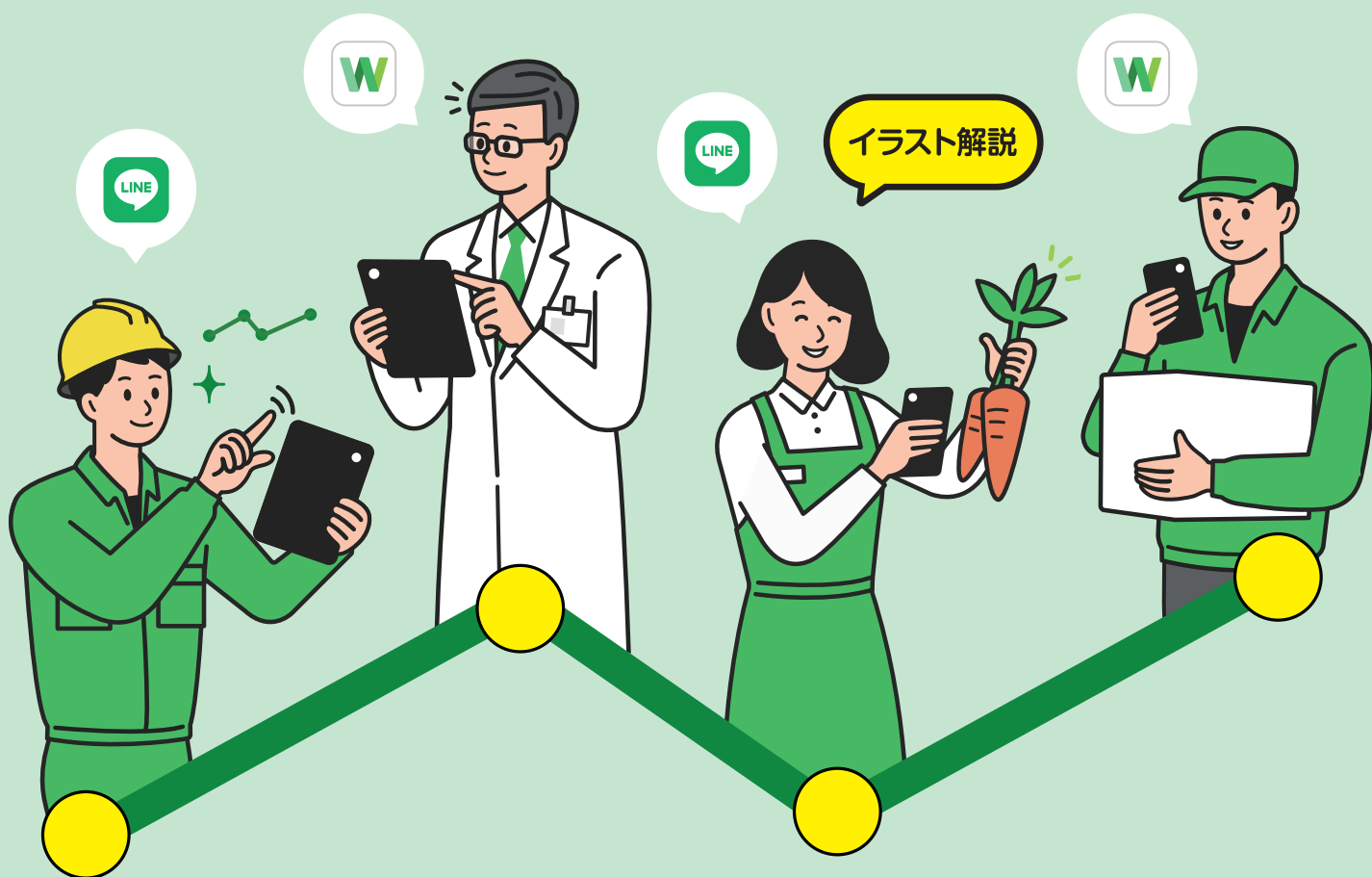


✦ おさえておきたい! ✦

LINE WORKSで 仕事thatラクになる理由

LINE WORKS活用ハンドブック



#LINE連携で売上アップ 編

LINE WORKS

LINE WORKSとLINEで つながるメリット

電話やメールに変わる連絡手段! 顧客、取引先のLINEとつながりスムーズなやりとりを実現!



顧客、取引先との連絡を より迅速に、確実に

仕事で利用しているLINE WORKSと、顧客や取引先のLINEを友だち登録することで、相手方の普段使っているツールでやりとりすることができ、既読機能を含め相手の動きが分かりやすいので、メールや電話に比べスピーディに、確実に連絡が取れます。



顧客側が求める連絡手段で、 企業側も安心

「顧客が担当者とのやりとり手段として望むツール*」の中でLINEは1位! 担当者のLINE WORKSには公式マークが付くので顧客から見ても安心、企業側も顧客とのやりとりを把握できシャドーIT対策にもなります。

※2022年4月LINE WORKS株式会社調べ



個人のLINEアカウントを 仕事に提供しなくて済む

仕事用のLINE WORKSとLINEと友だち登録することでLINEアカウントどうしでやりとりしているかのような感覚でトークをすることが可能です。自身のプライベートと仕事を切り分けることができます。



LINE公式アカウントとの違い

企業側から顧客等のLINEアカウントへ情報を送る手段として「LINE公式アカウント(以下:LINE OA)」というサービスもあります。LINE OAは多数の顧客へ同内容のメッセージを一斉配信するのに向いているのに対し、LINE WORKSで

は「担当者アカウント」としてやりとりができ顧客ごとにトークルーム及び履歴が確保されているので、個別フォローや追客などに向いています。顧客への情報発信、コミュニケーションの目的に応じて選ぶことをおすすめします。

01 不動産での成功例

連絡先の取得率が2倍に。900人もの友だちを獲得した担当者も!



店舗や住宅展示場にいらした顧客から連絡先を取得する際、メールアドレスは入力してもらう手間がかかるため、その面倒さから断られることも少なくありません。LINE WORKSであれば、LINE同様にQRコードを読み込んで友だち登録してもらうだけで連絡先の交換が可能です。

案件の進捗ごとに必要なメンバーを追加、迅速なレスが可能に



営業担当が顧客と1人でやりとりしている場合、連携が必要なメンバーにその都度情報を共有しなければならず、伝言ゲームのように誤った情報が伝わってしまう可能性があります。顧客のLINEと社内に関連メンバーによるグループトークを活用することで、情報共有や連絡がスムーズになります。

活用事例 | 株式会社ヒノキヤグループ

戸建てを検討する顧客の連絡先の取得が従来の2倍、コミュニケーション量は3に。注文住宅を手掛ける部門では営業担当が顧客のLINEと連携し、完成した物件が引き渡されるまで親密にサポート。建築現場では管理責任者が現場の安全確認に利用するなど、顧客満足度と工物品質を高めるためのツールとして有効活用しています。

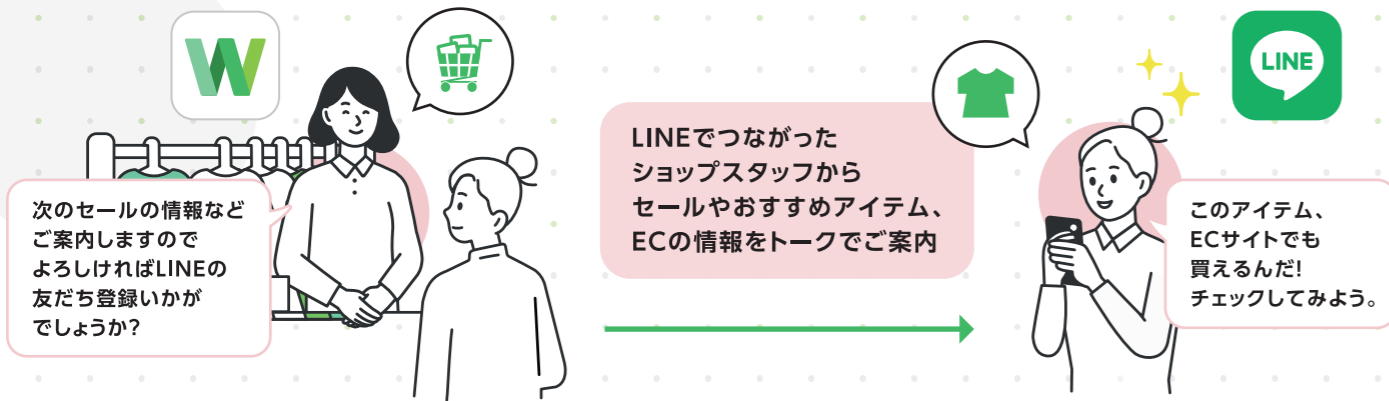


◀ 事例全文を見る



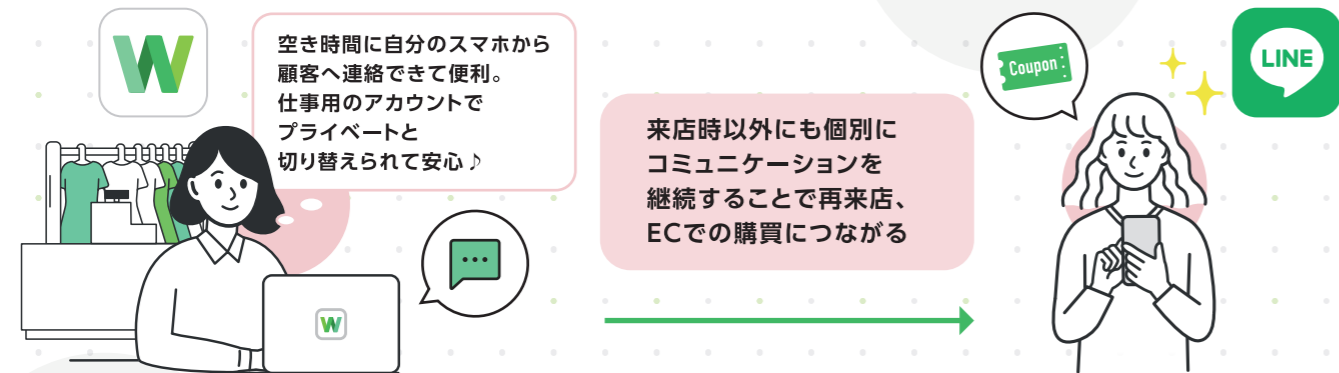
アパレル販売での成功例

顧客接点を店舗以外にも。ECサイト経由での商品ご紹介で
売上が3倍になった例も



来店時以外も顧客とのコミュニケーションが取れることは強みになります。新商品やセールのお知らせをダイレクトに届けたり、来店が難しい場合もECサイト等で商品を紹介することができ、コロナ禍で売り上げを倍増させた事例もあります。

ロイヤリティの高い顧客へのフォローが店舗やECへの再来店へつながる



スタッフ側も顧客側も普段使いのツールでコミュニケーションを取ることができるので、来店時以外のフォローも手軽に行え、スタッフごとのアカウントで、接客時の感覚でやりとりができます。

活用事例 | 株式会社TOKYO BASE

コロナ禍でも売り上げ3倍の原動力に。コミュニケーションを向上させるツールにLINE WORKSを選択。従来個人のLINEでつながっていた「お客様情報」を会社の情報資産として一元管理できるようになったとともに、ECサイトへの送客もカウントできるようになったことで促進され、ECサイト売上実績が3倍にも伸びました。



◀ 事例全文を見る



小売⇄製造部での成功例

LINEで顧客から受注、製造部への共有もLINE WORKSで迅速に



顧客からの発注を、FAXやメール、電話などで受け付けている場合、情報のまとめ方や受け渡し方などが煩雑になりタイムロスや伝達ミスが発生する場合があります。顧客のLINE からLINE WORKSに発注連絡をもらうことでリアルタイムに確認でき、社内でも利用しているLINE WORKS経由で転送することで、製造現場へも迅速に情報を共有することができます。

活用事例 | 株式会社出雲たかはし

営業・事務・製造部門の業務連絡をトークで効率化し、納期を順守する製造体制を強化。電話がトークに置き換わったことで重要な連絡が確実に伝達されるようになり、業務効率が大幅にアップしました。LINEからの注文受付も試験的に実施、マルチアカウントで専用のアカウントを作成し、得意先からの注文を受け付ける試みも始め、受注業務の効率化も図られています。



◀ 事例全文を見る

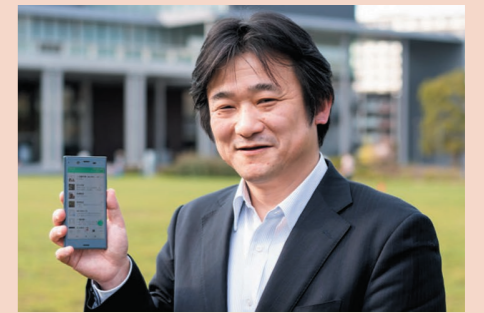


活用事例 | 有限会社ケイ・ピー・ディ

従業員や外部技術者と日々行われる大量のメール連絡を改善するため、LINE WORKSを導入。各工程で画像を示しながらきめ細かな意思疎通を図れるようにしたことで、納品までに要する時間を大幅に短縮し、売上が倍増させることに成功しました。現在は、6~7割の取引先とトークでやりとりをしており、朝方大量のメール処理に追われることもなくなりました。



◀ 事例全文を見る



塾やスクールでの成功例

生徒は授業連絡から学習の進捗報告、分からない問題の質問までLINEで連絡できる



特にプライバシーが重視される、塾側と生徒や保護者のコミュニケーションに関してもLINEとLINEWORKSの連携により迅速に効率的に行えます。ログが残るため、トラブル防止の観点でも相手方の安心感を得られやすいです。生徒側にもLINE WORKSを利用させることで、さらにセキュアな環境でコミュニケーションを実施している例もあります。

活用事例 | STUDY PLACE 翔智塾

学習塾でのコミュニケーションに活用するため、LINE WORKSを導入。生徒一人ひとりが学習の進捗をトークで報告したり、自習時の質問をLINE WORKSで聞ける体制を整備し生徒の学習意欲の促進を実現。自習室で先生を捕まえて質問するという従来のやり方がオンラインに変わったので、自習スペースでの学習効率が上がりました。



◀ 事例全文を見る



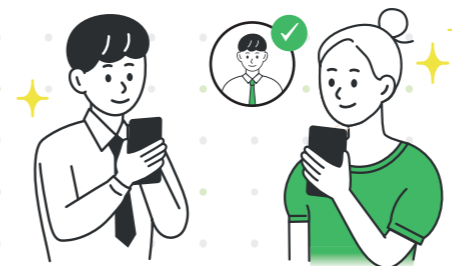
生徒とのコミュニケーションでLINE連携を利用する際に気を付けたいこと

複数人トークグループの場合、グループメンバーどうしてアカウントを確認できる

3人以上の複数人でトークグループを作成し、トークグループに所属しているメンバー全員がグループ構成員のアカウントを確認することができます。そのため、顧客同士や生徒同士でグループを作成する際、お互いのアカウントを確認できる状況が好ましくない場合には、1対1でのみコミュニケーションを行うなどの対応が必要です。



LINE連携を利用する際のポイント



友だち登録はLINEアカウント側から行う必要がある

LINEアカウントとLINE WORKSアカウントで友だち登録をする場合、LINEアカウント側から友だち登録をしてもらう必要があります。LINE WORKS側からLINEアカウントのIDを検索して友だち登録することはできません。

LINEアカウントと音声通話やビデオ通話を行うことができない

LINEアカウントとLINE WORKSアカウント間で、音声通話やビデオ通話を行うことはできません。音声通話、ビデオ通話を利用する際は、LINE WORKSのゲスト招待機能の活用をおすすめします。



ノートやフォルダはLINEユーザーがいるグループでは使えない... と



LINEユーザーがいる場合、グループ機能は使えない

LINEアカウントとLINE WORKSアカウントが所属している複数人トークグループでは、LINEのグループ機能及びLINE WORKSのグループ機能が利用できません。通常のトークで送信できるテキストやデータ、スタンプなどに制限はありません。

これからLINE WORKSをご導入いただく方へ

LINE WORKSは無料、有償どちらのプランでも利用でき、パソコンまたはスマートフォンから簡単に登録およびアプリのダウンロードが可能です。まずはLINE WORKSを開設し、その環境を一緒に使う同僚を誘い招待すると、効率よく仕事での利用を開始できます。

会社内での稟議を含め、一人での導入進行が難しい場合には、ぜひLINE WORKSの各種導入支援サービスをご活用ください。それぞれの利用環境にあったサポートを無料で提供いたします。

直接導入に関する相談をしたい

LINE WORKS導入相談窓口

<https://line-works.com/contactus/join/>



自分で新規開設する

無料で始めるLINE WORKS

<https://join.worksmobile.com/jp2/bridge/a?is-load=true&loadCheck=1>



セミナーで教わりたい

【オンライン】社内説明・社内展開をスムーズに！LINE WORKSの広め方

<https://pages.line-works.com/adoption-seminar-1p.html>





無料セミナー実施中

実例から学ぶ！
LINE WORKSフル活用 オンラインセミナー

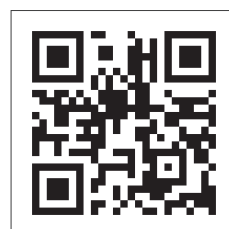
<https://pages.line-works.com/free-full-utilization.html>



活用支援ガイド

LINE WORKSの基本的な使い方や
活用方法をお届け

<https://line-works.com/step-up/>



トライアル実施中

有償プランを30日間無料体験！
お問い合わせフォームに「トライアル希望」の
旨を記載して、お申込みください

<https://line-works.com/contactus/join/>



アプリダウンロードはこちらから！

QRコードを読み取ってダウンロード
ページにアクセスできます



iPhone



Android

